

平成30年度 観光関連施設の現地調査

現状（H31.2.15時点）

- 観光施設
H30目標：40施設 → 現状：38施設
- 宿泊施設
H30目標：40施設 → 現状：24施設
- 交通施設
H30目標：10施設 → 現状：9施設

今後の取組予定

- 残りの現地調査の実施
引き続きの情報収集・蓄積
- 現地調査実施施設へのフィードバック
協力施設にフィードバックし受入環境の整備へ
- 情報発信のための準備
H31年度構築予定のHP等での情報発信に向けた準備



平成30年度 バリアフリー観光推進セミナー

開催概要

- 日程
H30.10.29～31 東部、中部、西部
- 参加者
(田野町)(高知市)(四万十市)
44名(宿泊施設、観光施設、観光協会等)
- アンケート結果(抜粋)



- ・ハード面ばかり気にしていたが、ソフト面とやる気だと気づいた
- ・目の見えない怖さを初めて体験し、大変さがわかった
- ・接客にあたる全職員に受けさせたい研修でした

今後の取組予定

- バリアフリーモニターツアーの実施
物部川エリアを対象にバリアフリー観光に関するモニターツアーを開催（3月）
- バリアフリー観光推進セミナーの開催
H30.10月実施のセミナーで要望の多かった宿泊施設スタッフ向け受入研修を実施（3月）



平成31年度の取組（案）

現地調査の実施

観光関連施設の情報収集・蓄積のための現地調査を実施

- 観光施設：60施設
- 宿泊施設：60施設
- 交通機関：20施設



人材育成に向けた研修実施

相談対応スキルを習得するため、県外で相談対応を行う講師による研修会を開催

BF観光推進セミナーの開催

バリアフリー観光に関する理解の推進のためのセミナーを開催



NEW 情報発信HPの作成

現地調査により収集・蓄積した情報を観光客に発信するHPを構築（別添資料参照）

高知県おもてなし県民会議バリアフリー観光推進部会における検討（2～3回）

高知県におけるバリアフリー観光相談窓口の設置に向けた具体的な検討を行う。